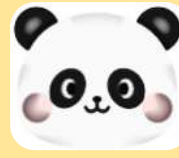




ハオハオ!

(好好)



No.16

はまぐち のりこ

学校の宝物(たからもの)

校長室にとっても貴重な「神都鳥瞰図」という右の絵が飾ってあります。

みんなは観たことがありますか？

実は、この絵が9月28日(木)に島根県に旅立つことになりました。



「神都鳥瞰図」昭和9年3月 鳴泉作

「神都鳥瞰図」が旅立つわけ

島根県立古代出雲歴史博物館が間もなく「出雲と伊勢」という企画展を開きます。そこで、ぜひこの絵を貸してほしいという依頼がありました。10月13日(金)から年末の12月10日(日)の間、伊勢から遠く380km離れた博物館で、大勢の来館者の皆さんに観ていただきます。素晴らしいお話だと思います。

この絵は昭和9年(1934年)に橋本鳴泉という伊勢市出身の画家が描いたものです。ドローンがない時代に、どうやって空を飛ぶ鳥の目線で伊勢市の様子が描けたのだろうと不思議に思うほど見事な絵です。5年生の谷口さんが夏休みにこの絵のことを調べて教室で発表してくれていました。伊勢市の宝物=学校の宝物に関心をもってくれたことがとてもうれしいです。

旅立ちまでまだ1週間あります。「本物を観てみたい!」と思った人は、来週ぜひ校長室を訪ねてください。また、さらに関心をもった人は島根県立古代出雲歴史博物館で検索して企画展について調べてみてください。伊勢市内に所蔵されている他の作品も展示されるそうです。

伊勢の宝物 横輪川で自然体験

澄んだ水の横輪川は伊勢市の宝物です。今週、5年生が自然体験学習に出かけました。子どもたちは川に入り、「ヨシノボリ」「アカザ」「カワニナ」など美しい川にしかすめない生物を網ですくい、観察しました。みんな川の中にバシャバシャと入り、生き生きと活動していました。蛍の生息地としても知られる横輪川。川が海につながっていて、この環境を守ることが未来の伊勢を守ることに繋がると学んだ子どもたちです。



珍しい魚「アカザ」!



環境省のレンジャーの方、市教委の皆さんにお世話になりました。ありがとうございました。



さわやかに教育実習中です!

9月15日(金)から皇學館大学4年生の二人が教育実習に来てくれています。岡村先生と齋田先生です。皇學館大学の学生さんにはこれまでも教育アシスタントとして授業や休みの時間の活動のサポートに来てもらっているの、顔なじみの人もいます。修道小学校の卒業生、みんなの先輩です。「修道小の子どもたちはとても穏やかで落ち着いています。」と話してくれています。来週29日(金)までの期間、楽しく粘り強く実習を積み重ねてほしいと思います。

いよいよ来週は最終週です。みんなで応援しましょう!



+ 日本赤十字社の方の出前授業

9月12日(火)に、日本赤十字の方を講師にお招きして、3年生の子どもたちが出前授業を受けました。アンリ・デュナンが創設した赤十字の活動や、めざす態度目標について説明していただきました。「気づく」「考える」「行動する」の3つが大切な言葉でした。これは学校生活の中でみんなに実行してほしいことでもあります。困っている仲間気づいて、どうしたらうまくいくかを考えて行動することができたら素晴らしいです。授業の最後に感染症予防のための手洗いの仕方についても教えていただき、みんなでチェックしました。

ずっと自分の歯で健康に!

21日(木)に県の事業を受けて、2,5年生の子どもたちが「歯」について学びました。学校医の岡村先生、県の歯科衛生士会の皆さんにお忙しい中講師をお願いしました。岡村先生から「どうしておし歯ができるのか」「歯周病にならないために」(5年生のみ)についてお話を聞かせていただき、その後は各教室で歯科衛生士の方に「上手な歯のみがき方」について教えていただきました。おし歯を防ぐために甘いものをだらだらと食べ続けず、糖分を口の中に残さないこと、歯みがきのときは力を入れすぎず、みがく順番を決めておくことよいことなどをたくさん学ばせていただきました。



大林寺さんでいただいたメランポジウム⇒



大切な子どもたちの成長をさまざまな方に支えていただいていることを実感する毎日です。皆さまありがとうございます。